

2022年度 第1回 学校関係者評価委員会 議事録

YIC ビューティモード専門学校 502 教室
令和4年7月26日(火) 14:00~15:00

学校関係者評価委員(5名)

出席者：糸賀 進 様：(有)ビューティサロン ニュースタイル代表取締役相談役
山村 朋之 様：(株)ライブス 代表取締役
佐竹 章宏 様：山口県美容業生活衛生同業組合 理事長・(有)美髪ファンタスティック B ヘアー代表
藤井 葉子 様：やまさき美容室 小郡店勤務
縄田 典行 様：学校法人山口高川学園高川学園高等学校進路部長

欠席者：柴田こず恵 様：美容学科平成20年3月卒 QUATTRO produce by Ys hair 東岐波

本校教職員

出席者：中川 達也 : 校長
田中 秀樹 : 副校長
飯田 直樹 : 事務長
千村 希人 : 教務課長 (リモートにて出席)
大宮 友美子 : 教務課長
金次 郁織 : 書記

1. 校長あいさつ

(中川) 昨年度、国家試験合格率が昼間100%、通信100%を達成しました。

筆記試験では公務員学科の対策のノウハウを取り入れたり、模擬試験の導入など新しい試みのおかげで2期連続100%になりました

また次年度からは募集定員を10名増やして、60名にします。

2. 教職員紹介(上記に準ずる)

3. 関係者評価委員紹介(上記に準ずる)

4. 配布資料等の確認

- (1) 学校関係者評価委員会 委員名簿
- (2) 2021年度自己点検・評価報告書
- (3) 事業実績報告書
- (4) 2022年度 学生便覧
- (5) 2023年度生用 募集用パンフレット・募集要項
- (6) 学校関係者評価委員会 感想意見書

5. 議事

- (1) 2021 年度の自己点検評価について
- (2) 2022 年度の課題と重点項目と取り組み状況について

6. その他

- (1) 今後の会議の予定などの確認
- (2) その他

◆ 2. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 : ○表記⇒4 (適切)・3 (ほぼ適切)・2 (やや不適切)・1 (不適切)

【2 学校運営】

1-2 運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか (3)
(田中) 周知ができていないので、朝礼の際に本日の課題を確認するようにする。

3-4 運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的に行われているか (3)
(田中) 定期的に行っているが、議事録を残していないので、今後は議事録を残すようにする。

3-5 理事会・評議員会の議事録は公開されているか

3-7 意思決定システムを整備しているか
(田中) 評価の対象になっていないので、未記入です。

4-5 全ての教員（専任・兼任）に対して、当該学習分野又はスキル分野に関する必要なコンピテンスを有しているかを評価し、それらの評価結果を記録しているか (3)
(田中) 非常勤講師に対して定期的・徹底的に行っていないため、3 になっています。

4-26 教員の資質向上への取組を行っているか (3⇒4へ変更)
(田中) 8 月にも YIC 研修に参加するので、4 に変更します。

4-27 県専各連合会主催研修会等への参加を推奨・支援しているか (3)
(大宮) 参加状況が悪いので 3 になっています。

4-42 事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか

4-43 事務職員（学習サービスの提供にかかわる教員・講師以外の職員）は、自らの職務をやり遂げるために必要なコンピテンス及び適格性を有しているか
(中川) 事務職員は YIC 全体の評価に入るため、BM 単体の評価対象にはならないので、未記入です。

【3 教育活動】

1-2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか (3⇒4へ変更)

1-3 教育目的及び育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか（3）
（田中）時代に合わせて見直し中なので3になります。

2-4 シラバスあるいは講義要項（作成されていればコマシラバス）などが事前に学生に示され（あるいはホームページなどで公開されて）、授業で有効活用されているか（3）
（田中）以前の簡潔なものをもう少し詳しいものに作成し直します。

2-85 企業・地域・行政との連携を図っているか（2）
（中川）コロナの関係上で出来ていない部分がある。（校外活動が出来ていない）

2-86 他の高等教育機関との連携講座を行っているか（1）
（中川）コロナの関係上、連携講座が出来ていない。

5-4 キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫しているか（未記入⇒3に変更）

【4 学修成果・教育成果】

4-2 卒業生の動向について、年度毎に調査・集計し、動向等を把握しているか（2）
（田中）卒業後1・2年の間は転職しても分かるが、3年以降は連絡が取れないため、調査しても分からない場合が多い。同窓会などを利用して調査できないか。
（大宮）キャリアサポート室と連携して調査するようすすめています。
（中川）毎年時期を決めて、就職先のサロン等にアンケートを送付して返答頂くように依頼する。
まずは昨年度の卒業生から始めてください。

【5 学生支援】

2-6 より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または持続が可能な体制等を取っているか
（該当しないので未記入）

3-21 留学生に対する相談体制を整備しているか（留学生を受け入れていないので未記入）

7-21 卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか（卒業生への講習・研修をおこなっているか）
（田中）就職したサロンで行うことなので未記入です。

【6 教育環境】

1-5 学習環境として外部組織が管理する施設・設備を用いる際には、必要となる最小限の要件を特定し、提示しているか（関連なしのため未記入）

3-22 学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っているか（未記入）
（飯田）法人で年2回避難訓練を行っている。

【7 学生の受け入れ募集】

1-25 学習者の満足度に関するフィードバックを入手する手順、並びに彼らの要求、提案および苦情に対応

する手順など、学校生活での支援体制について入学前に伝えているか（2⇒3へ変更）

1-41 教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報取り扱い、安全管理など、オリエンテーションなどで学校側の義務と責任を学生と保証人（保護者）に案内しているか（未記入⇒3へ変更）

2-5 履歴書（学歴、所有資格など）を適切に入手し、適切な管理を行っているか（未記入⇒4へ変更）

（中川）学生調査票を学校内で保管している。

（田中）ある程度のことは学生調査票で知ることができる。

3-4 入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知（18 文科高第 536 号）に基づいて適切に対応しているか

3-6 学習者又はスポンサーから要請があった場合には、支払の証明を提供しているか

（中川）この2つは未記入になっていますが、4に該当します。

【8 教育の内部質保証システム】

2-21 リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じているか（未記入⇒2へ変更）

（中川）内部サーバーで保護しています。U S B等は個人の管理に任せている。

3-8 評価の範囲、目標、根拠、基準、方法及びスケジュールを含む、モニタリング及び評価の手段などを考慮し、モニタリング及び評価のプロセスを設計しているか

3-9 適切な評価体制を有し、学校評価（学習サービスの評価）が実施されているか（適格者によるモニタリング及び評価を実施できているか）

（中川）こちらの2つは該当しません。

3-23 学校関係者評価を実施するための組織体制を整備しているか（未記入⇒4へ変更）

4-21 教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマを実施しているか（モニタリング及び評価の結果を考慮して、学習サービスの改善・変更を実施しているか）（未記入⇒3へ変更）

4-41 学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順（予防処置及び是正処置）を確立しているか（未記入⇒3へ変更）

4-42 学生及び保護者等が不満を抱いている場合や、学校側と意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか

（田中）学生便覧に記載されているので4になります。

4-43 業界や地域社会等からの意見の収集・分析・応答の仕組みができているか（苦情及び要請への対応を含む）

（中川）学校関係評価委員で行っているので、3になります。

(中川) 次年度から必要のない(該当しない)項目は削除します。

◆3. 事業報告

【D】就職

(大宮) 昨年度、内定者 33 名のうち、県外就職者 8 名、県内就職者 25 名となっています。

県内就職者のうち、1 名が美容関係以外の就職です。

(山村) 1 年後の離職率は調べているか。

(中川) 今後アンケートを企業に送り、返送してもらうようにする。

(山村) 県外がどのくらい定着しているかが大事。

今年の 2 年生はコロナ明けで、東京・大阪・福岡が人気。

ただ、サロン選びのポイントがインスタ(SNS)のみになっている。

インスタ映えするところばかりではなく、見るべきところをもっと養う必要がある。

まずは美容師になるのか、それ以外のネイリストやエステティシャンになるのか

就職の定着率が悪いのはミスマッチがあるからなのでは？

給与・待遇ばかりを優先、コミュニケーション能力のよろさ、人間関係の構築に不安がある。

サービス業につくので、挨拶・返事・笑顔は最低限できていないといけない。

ここのレベルが低いと競争に負ける。

教育の原点にかえらないといけない。挨拶は人としての基本。

挨拶がないのはこの学校のみ。学生に気づきがないので、教員が学生本人が気づけるように指導していく必要がある。